



@Tokyo

Oracle Cloudのつなぎ方 アット東京編

2022年3月

はじめに

アット東京は Oracle Cloud Infrastructure FastConnect（以下、OCI FastConnect）の接続パートナーとして、アット東京データセンター内のお客さまラックから、OCI東京リージョン・大阪リージョンの FastConnect ロケーションまで閉域接続するネットワーク回線をワンストップで提供いたします。

アット東京では、OCI FastConnect に閉域接続するためのサービスとして、以下のサービスを提供しています。

- ATBeX ServiceLink for Oracle Cloud

本サービスを利用することにより、ATBeXのネットワークサービスを介して、利便性、柔軟性に優れた高品質な接続サービスをお使いいただけます。

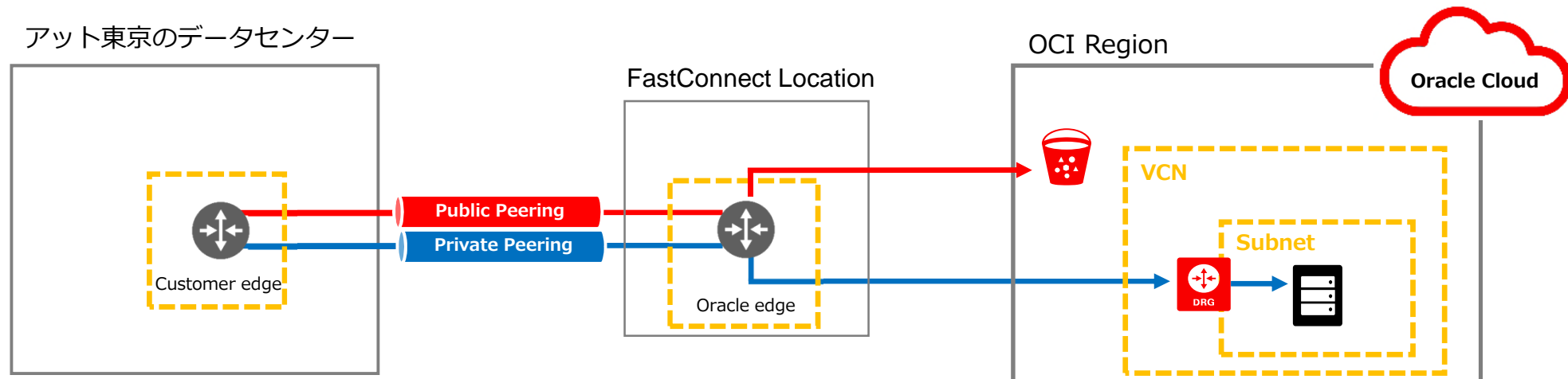
アット東京の OCI FastConnect 接続サービス

OCI FastConnect は、Oracle Cloudが提供する各種サービスへお客さま設備から専用線や閉域網で、インターネットを経由せずに接続することができるサービスです。

Oracle Cloudが開設しているFastConnect Locationを介し、Oracle Cloudとお客さまの間に閉域接続を確立することができます。

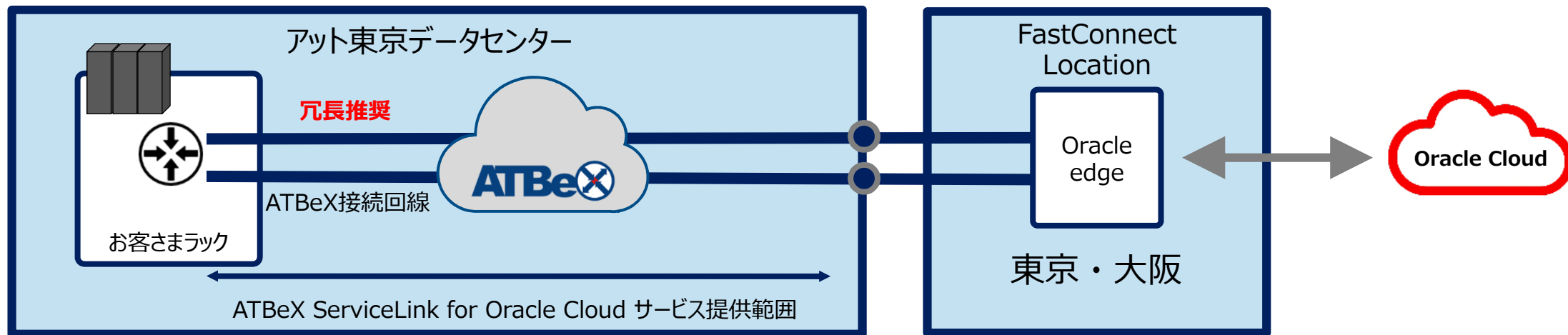
Oracle CloudのVCNへの閉域接続だけでなく、パブリックサービスにもアクセス可能です。

OCI FastConnectはデータの送受信の従量課金がなく、安価にご利用が可能です。



接続サービスの紹介 ATBeX ServiceLink

ATBeX ServiceLink for Oracle Cloudは、OCI FastConnectに閉域接続するサービスです。アット東京がサービスプロバイダーとして、OCI FastConnectへのレイヤ2リンクを提供いたします。東京と大阪の2つのロケーションへの接続、50Mbps~10Gbpsの帯域が選択可能です。



OCI FastConnectロケーション

- 東京 エクニクス TY4
- 大阪 NTTデータ 堂島4ビル

接続サービスの紹介 ATBeX ServiceLink

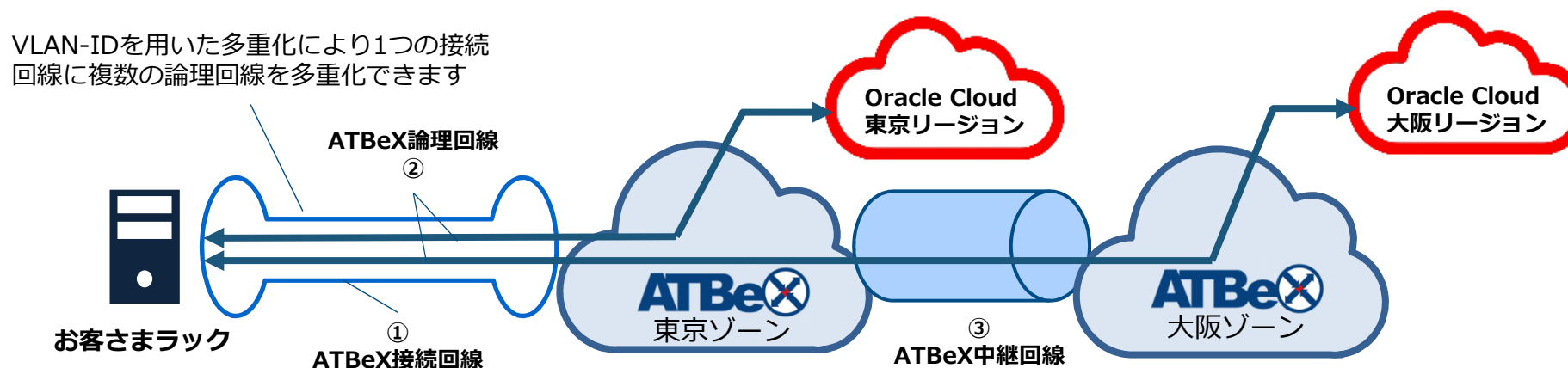
ATBeXをご利用頂く場合、①ATBeX接続回線、②ATBeX論理回線のご契約が必要となります。また、東京ゾーン、大阪ゾーンを跨いで論理回線を利用する場合、③ATBeX中継回線のご契約が必要となります。

①ATBeX接続回線 →1Gポート、10Gポートより選択

お客さまご利用スペースと当社ATBeX機器を接続する物理回線（ATBeX側ポート+光ファイバーケーブル）

②ATBeX論理回線 →帯域メニュー（50Mbps～10Gbps）より選択

お客さまネットワーク間をATBeX接続回線およびATBeXネットワークを介して接続する論理回線（VLAN）



接続サービスの紹介 ATBeX ServiceLink

ATBeX接続回線仕様

基本サービス品目	1Gポート	10Gポート
インタフェース種別	1000BASE-LX	10GBASE-LR
通信速度	1Gbps	10Gbps
通信モード	Auto Negotiation	-
お客さま機器接続 ケーブル線種	シングルモード光ファイバ 2心	
お客さま機器接続 ケーブルコネクタ形状	SC / LCコネクタ ※お客さま機器に合わせてご指定いただけます	
VLAN方式	VLANタグ(IEEE802.1q準拠) / タグ無し	
VLAN設定上限数	VLANタグ : 4,094 タグ無し : 1	

ATBeX論理回線 - ServiceLink for Oracle Cloud - 仕様

インタフェース設定帯域	50 Mbps	100 Mbps	200 Mbps	300 Mbps	400 Mbps	500 Mbps	1Gbps	2Gbps	5Gbps	10Gbps
-------------	---------	----------	----------	----------	----------	----------	-------	-------	-------	--------

※論理回線の合計値が接続回線の帯域以上の設定はできません

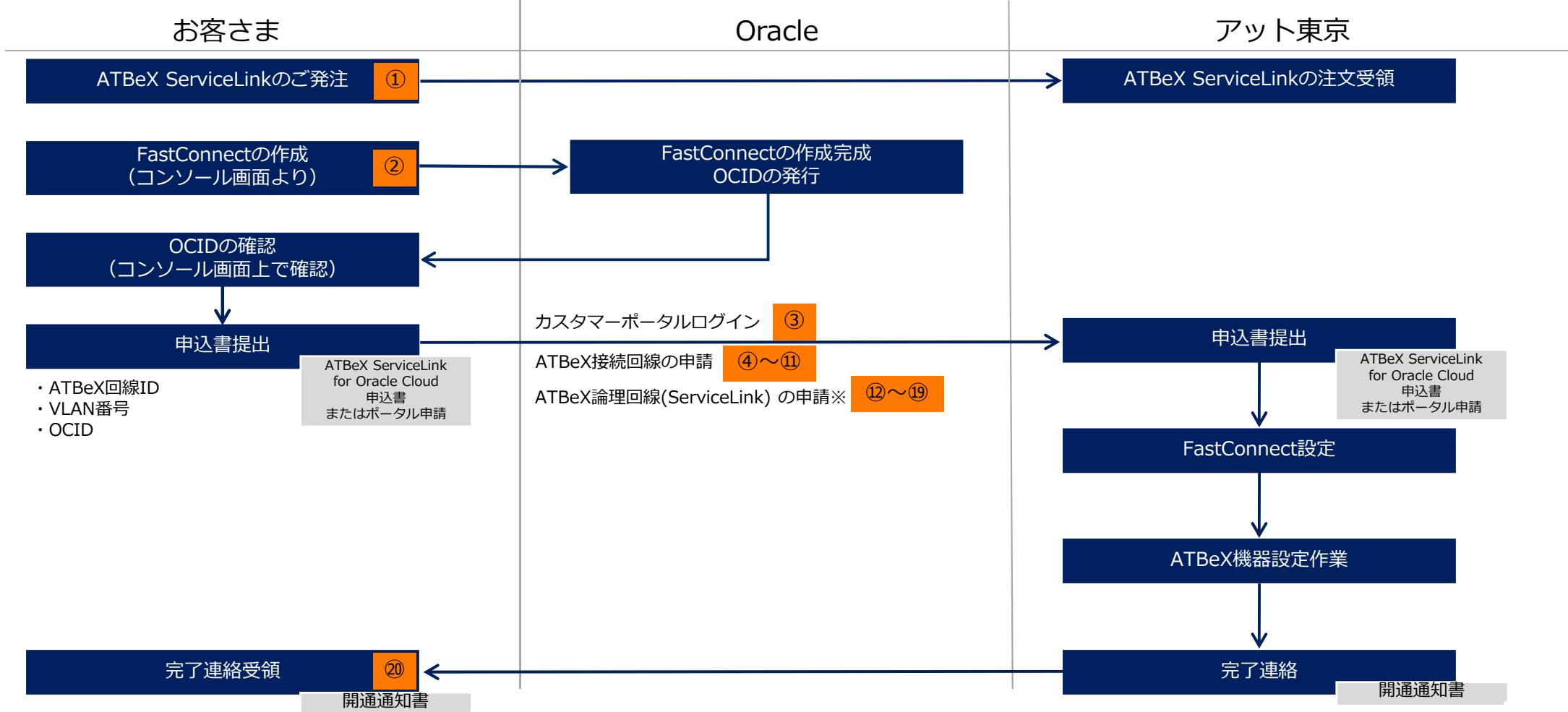
接続サービスの紹介 ATBeX ServiceLink

サービス提供条件

- 本サービスは、ATBeX接続回線のご契約及び空きの帯域があることが前提となります。
- 本サービスを構成する当社ATBeX設備～OCI FastConnectロケーション間は、他社通信事業者等の専用線サービス利用区間があります。この回線に障害が発生した場合、通信の停止と障害時間が長期化する恐れがございますので、Oracle edgeへの接続について論理回線を冗長化して接続することを推奨いたします。
(参照:本資料p.10-11)
- OCI FastConnectへ接続するために接続用のBGP対応ルータが必要となります。BGPルータはお客さまで準備し、お客さまラック内に設置いただくか、アット東京の「[仮想マネージドルーターサービス、もしくはマネージドルーターサービス](#)」(有償)をご利用頂けます。
- 本サービスのご利用にあたり、別途、Oracle社のOCI FastConnectの契約が必要となります。詳細につきましてはOracle社のドキュメントをご確認ください。
<https://docs.oracle.com/ja-jp/iaas/Content/Network/Concepts/fastconnectoverview.htm>
- 本サービスにはOCI側の「OCI FastConnectポート料金」は含まれておりません。直接OCIコンソールにてご契約いただく必要があります。ご請求はOCI側のアカウントに請求されます。
- ATBeX ServiceLinkでは、お客さまからの申請により接続設定を行います。ATBeX ServiceLink申込書受領後2営業日(ATBeX接続回線を合わせて手配の場合は10営業日)での設定が可能です。ATBeX ServiceLinkの最低利用期間は1ヶ月(ATBeX接続回線は1年間)です。

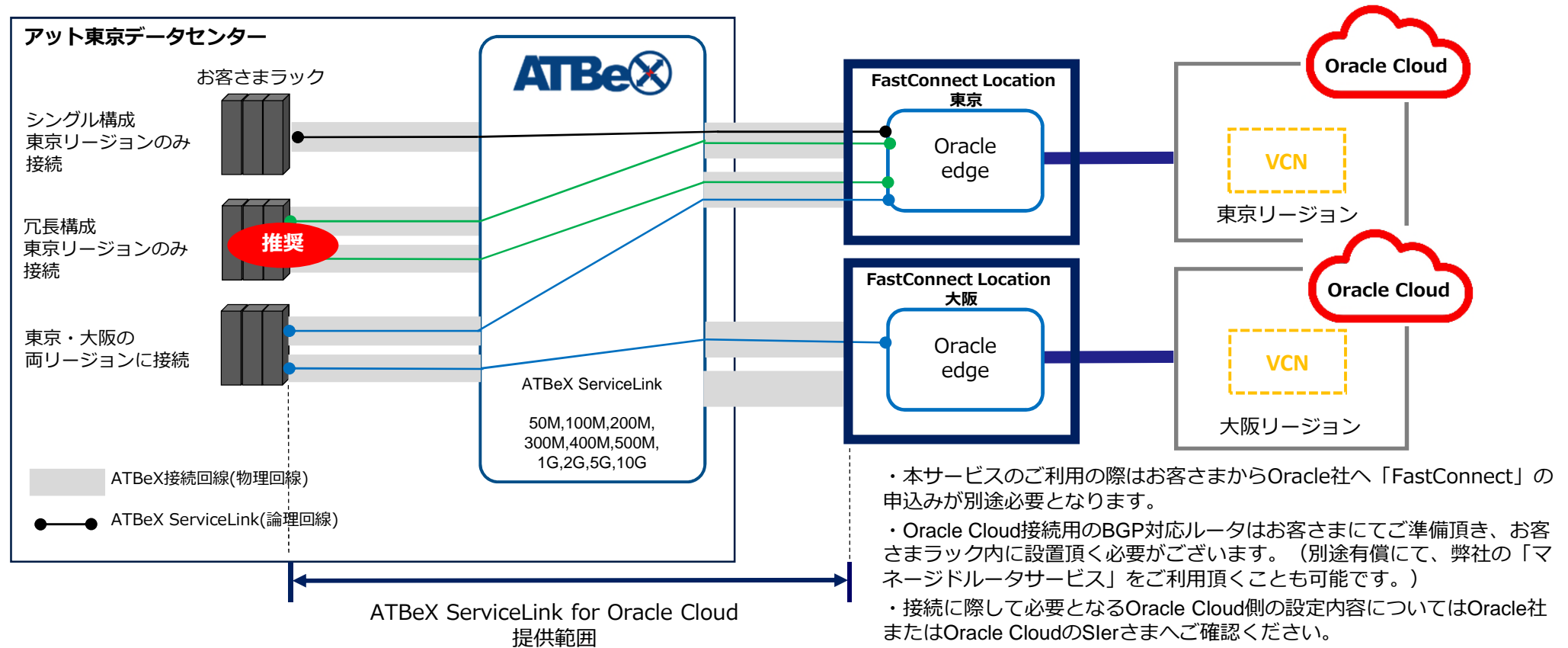
接続サービスの紹介 ATBeX ServiceLink

● サービス利用開始までの流れ ※ お客さまにてATBeX接続回線のご契約及び空きの帯域があることが前提となります。



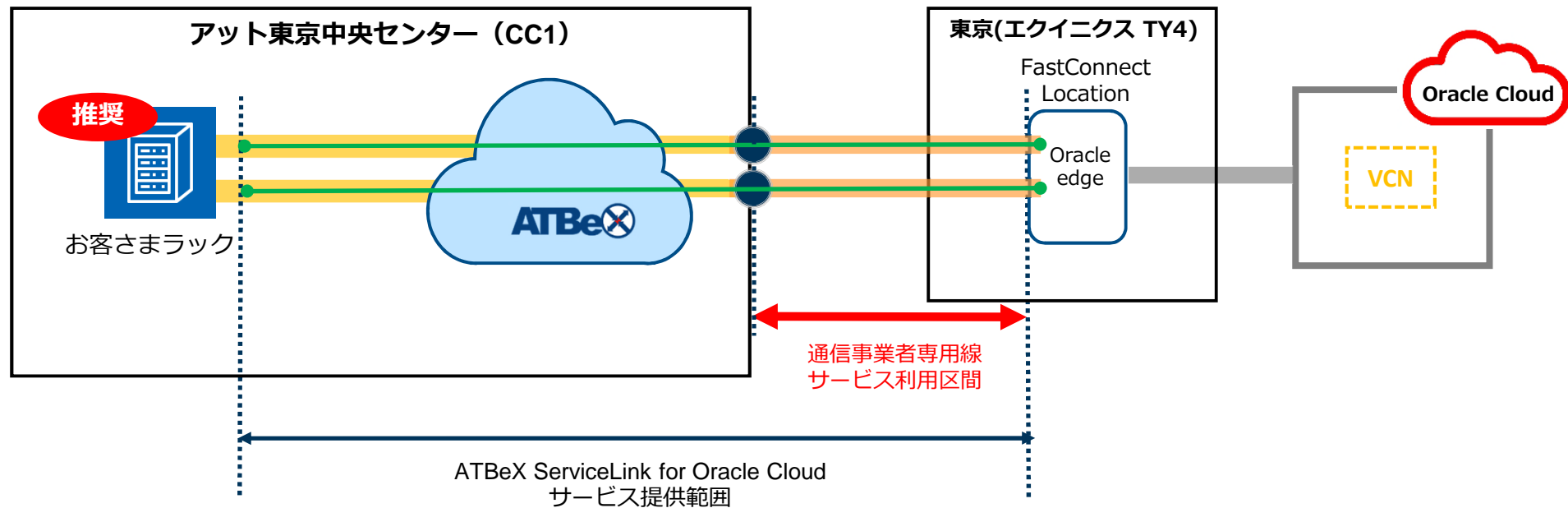
ATBeX ServiceLink for Oracle Cloud 利用イメージ

本サービスのご利用は弊社ATBeX接続回線（物理回線）及びATBeX ServiceLink（論理回線）のご契約が必要となります。ATBeX ServiceLinkにより、東京、大阪の両方のリージョンへ接続可能となります。



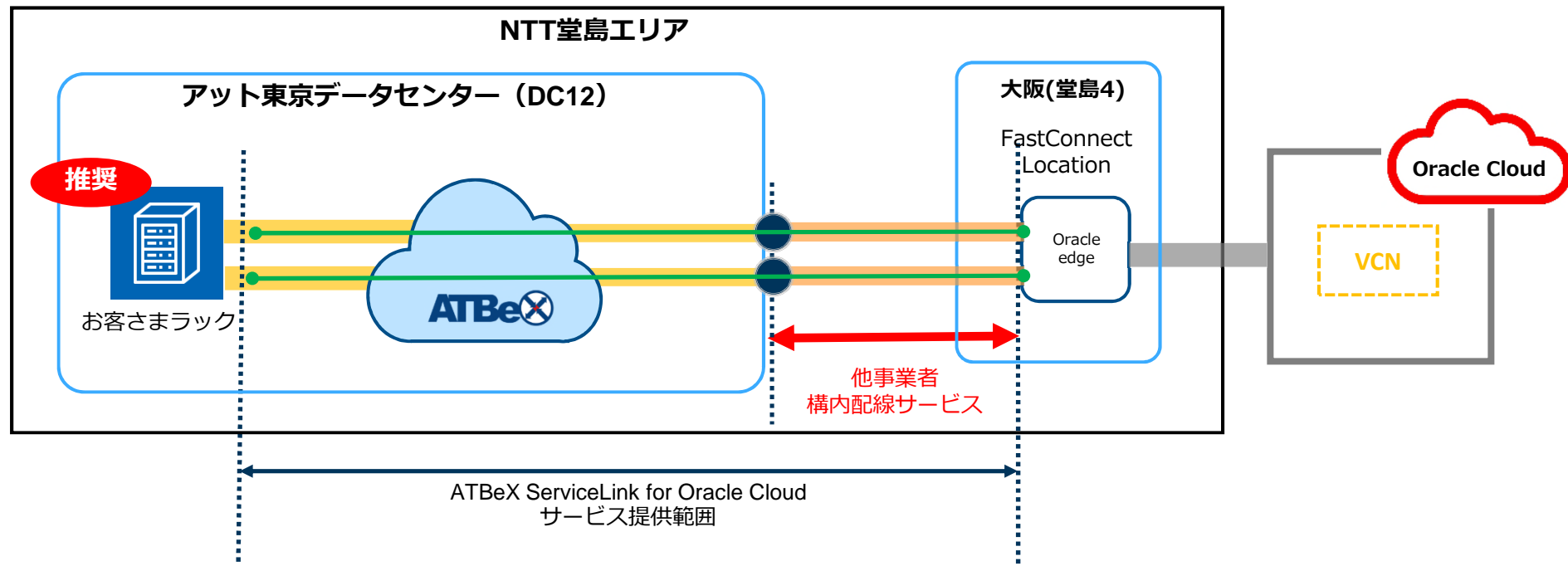
東京のFastConnectロケーションへの接続

- ✓東京エリアのFastConnect ロケーションはエクイニクスTY4のセンター内に設置されており、アット東京中央センター（CC1）～エクイニクスTY4間は通信事業者の専用線サービス利用区間があります。
- ✓この回線に障害が発生した場合、通信の停止と障害時間が長期化する恐れがございますので、Oracle edgeへの接続について**論理回線を冗長化して接続することを推奨**いたします。



大阪のFastConnectロケーションへの接続

- ✓大阪エリアのOracle Cloud FastConnect Locationとアット東京データセンター（DC12）は同じNTT堂島エリア内（堂島4ビル）にあります。各設備間は他事業者の構内配線サービスで接続しております。
- ✓この構内配線サービスに障害が発生した場合、通信の停止と障害時間が長期化する恐れがございますので、Oracle edgeへの接続について**論理回線を冗長化して接続することを推奨**いたします。





<https://www.attokyo.co.jp/>